

教科	商業	科目	ビジネス経済応用	単位数	2
学年	3年	類型	流通経済科		
教科書(出版社)	ビジネス経済応用(実教出版)				
副教材(出版社)	ビジネス経済応用問題集(実教出版)				
授業の概要	需要や供給などのミクロ経済理論及び景気循環や経済政策などのマクロ経済理論の基礎的な内容を学習させる。				
授業の目標	1 ビジネスに必要な経済に関する知識について学習し、経済社会の動向を理解する。 2 サービス経済社会に適切に対応する能力や態度を身に付ける。				
年間 学習 計画		学習内容(単元・項目)	学習目標		
	1 学期	第1章 サービス経済化とサービス産業 1 産業構造の変化と労働 2 サービス産業の現状 第2章 経済の国際化 1 企業の国際化・グローバル化 2 国際化の進展と国際収支 3 貿易の利益と課題 4 国際資本移動 5 外国為替	・わが国における産業構造の移りかわりや、サービス経済化の進展要因について、労働市場の変化、消費構造の変化を通して理解する。 ・対個人サービス産業や対事業所サービス産業の現状について、ビジネスの機会をとらえて成長した企業の具体的な事例を通して理解する。 ・企業は成長を求めて国際的なビジネス活動を展開し、その活動が国際化からグローバル化へ進展していることを理解する。		
	2 学期	第3章 金融市場と資本市場 1 金融取引の発達 2 貯蓄と投資の動向 3 金融市場と資本市場の役割 4 金融市場と資本市場の課題 第4章 企業経営 1 企業経営の特色 2 企業経営と外部環境 3 企業の社会的責任 4 企業の海外進出と経営	・金融市場の概念とその意義について確認し、企業の営業活動と資金調達を通して短期金融市場の概要について理解する。 ・資本市場の概要について、債券市場と株式市場を中心に理解する。 ・日本的経営の特色について、基本的な知識や概念の理解を通して考える。 ・経営理念の重要性について考察する。 ・企業の社会的責任を、具体的事例を通して把握し、その質的变化や環境問題への取り組み、社会貢献が求められている現状について考察する。		
	3 学期	第5章 ビジネスの創造と地域産業の振興 1 起業の手続き 2 新たなビジネスの展開 3 地域ビジネス事情	・起業の意義と経営理念の重要性、また、起業に対する支援制度について理解する。 ・事業目的や商号の決定、定款の認証と登記など、株式会社設立のための手続きの流れについて理解する。 ・わが国における新たなビジネスの現状について、具体的な事例を通して理解する。		
観点別 評価	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	
	経済社会の動向について理解することを目指して、主体的に取り組もうとしている。	経済社会の動向について理解することを目指して、思考を深めている。	経済社会の動向への考察やサービス経済社会に適切に対応する基礎的・基本的な技術を身に付け、活用することができる。	経済や企業経営に関する基礎的・基本的な知識を身に付けているか。サービス経済社会に適切に対応することの重要性について理解しているか。	
備考	4つの観点に基づき、学期ごとに定期考査までの学習のまとめごとに評価し、100点法で評価する。また、学年末の評価は、各学期の評価を平均し総合的に評価する。				